


啄木生誕記念 石川啄木記念館館長講演会

新元号「令和」出典で
いま、注目の歌集！

啄木と万葉集

今年は、啄木生誕 134 年。2 月 20 日の啄木の誕生日を記念して講演会を開催します。
新しい元号「令和」の出典となった万葉集。実は啄木は万葉集に若い時から親しんでおり、
啄木風短歌への影響がみられます。啄木の作品や書簡に現れた「万葉集」の記述とともに、
啄木は「万葉集」からどのような影響を受けたのか、仮説を交えて紹介します。



^{みだれがみ}
本、乱髪、万葉、テニソンノ詩（但シコレハ未ダ読マズ）
^{しこう}「嗜好」（盛岡中学校回覧雑誌「^{にぎたま}爾伎多麻」一の巻）
（明治三十四年九月二十一日）より）

盛岡中学時代の啄木は、好きな本として、^{よさのあきこ}与謝野晶子の歌集
『みだれ髪』とともに「万葉」（万葉集）をあげています。

初春の令月にして
梅は鏡前の粉を披らき
蘭は珮後の香を薫らす

「万葉集」梅花の歌 三十二首序文より

日時：2020年 2月20日(木)
13:30~15:30

場所：渋民公民館（姫神ホール内）
2階大会議室

演題：「啄木と万葉集」

講師：石川啄木記念館館長 森 義真 ^{もり よしまさ}

参加費：無料

定員：50名 ※直接会場にお越しください。

申込：不要

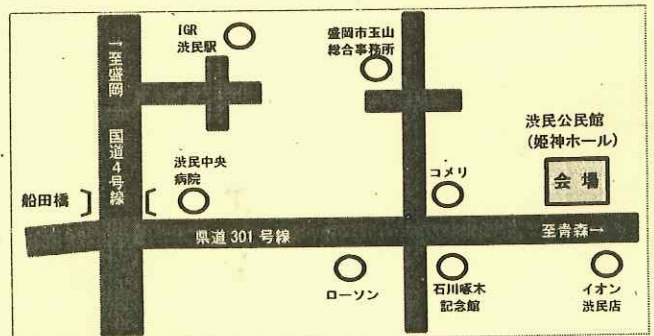


わかりやすく
お話します！

※会場は渋民公民館です。ご注意ください。

【問い合わせ先】

(公財)盛岡市文化振興事業団 石川啄木記念館
〒028-4132 盛岡市渋民字渋民 9
TEL:019-683-2315 / FAX:019-683-3119



主催：(公財)盛岡市文化振興事業団 共催：盛岡市